

平成 25 年度 第 17 回

三重・不妊に関する勉強会



晩婚化および出産年齢の高齢化の影響を受け、生殖年齢にあるカップルの約 6 組に 1 組が不妊とも言われ、不妊治療を受けている割合も年々増加しています。不妊は、女性側の要因だけではなく、男性側に原因がある場合も約 30%あり、女性だけではなく、男性についても不妊治療に伴うさまざまな悩みを抱える現状があると考えられます。そこで、男性不妊の現状を理解し、どのような視点で相談に対応したらよいか等について、不妊の悩みを抱える男性の治療について豊富な経験をお持ちである堀靖英先生に、男性の不妊治療について、また Andrology（男性学）の立場からご講演をいただき、今後の実践にいかしていけるようにと考えています。

不妊治療における泌尿器科医の役割

—Andrology（男性学）の立場から—

講師：堀 靖英 先生

（三重県立総合医療センター泌尿器科医長）

■日 時：平成 25 年 7 月 21 日（日）13:30～15:00

■場 所：三重県立看護大学 講義棟 2 階 多目的講義室

■参加費：1,000 円（学生 500 円）

*参加ご希望の方は、FAX または e-mail でお申し込み下さい。

FAX : 059-233-5614

e-mail : ryoko.nimura@mcn.ac.jp（三重県立看護大学 二村良子）

主催：三重・不妊に関する勉強会

協賛：三重県産婦人科医会